

こたえ

「並」を書こう

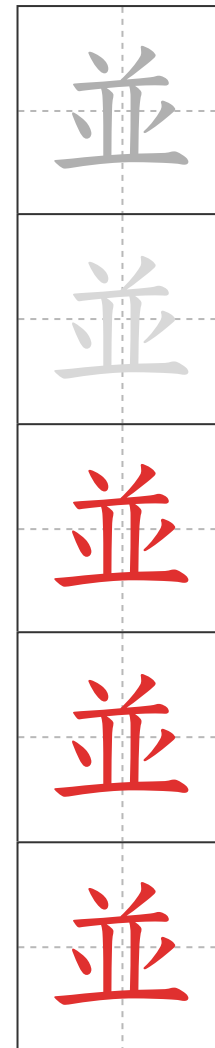
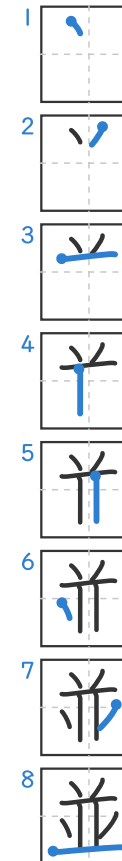
基礎⑧

並

8画

部首 一
(いち)訓 なみ・なら(べる)・なら(ぶ)・なら
(びに)
意味 ならぶ。ふつう。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



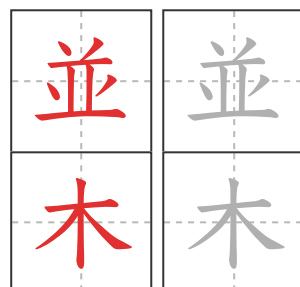
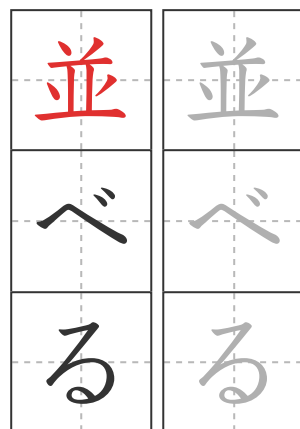
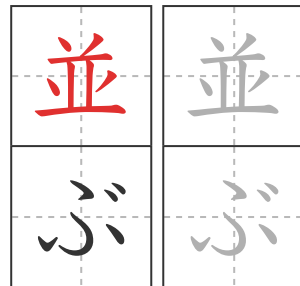
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★並ぶ なら 「一列に並ぶ。」★並木道 なみきみち 「並木道を歩く。」★並べる なら 「机を並べる。」★並び なら 「店の並び。」★並木 なみき 「桜の並木。」

ならぶ

ならべる

なみき



3 「並」を使って、文を作ろう。

桜並木の下を歩いた。

おうちの方へ

- 「並」は8画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。